



生育は前進傾向、「こだますいかの日」に向けて JA北つくばの「こだますいか」が出荷本格化！

茨城県JA北つくば産こだますいかトップセールス

- 期日：4月26日(木)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：JA北つくば、筑西市
- 内容：JA北つくば産こだますいかの紹介や試食宣伝 等

都中央入荷量1位、食味良く試食大好評！

茨城県のこだますいかの入荷が本格化することから、筑西市とJA北つくばがトップセールスを開催し、筑西市の須藤市長等の挨拶や試食宣伝を行い、こだますいかをPRしました。

都中央におけるこだますいかの入荷量は、上位5県で全体の75.2%を占めており、その内訳は以下のとおりとなっています。

〈都中央でのこだますいか入荷量上位5県の占有率割合 (H29 都中央入荷実績)〉

県	茨城県	群馬県	熊本県	新潟県	千葉県
占有率(%)	39.3	12.0	8.6	8.1	7.2

茨城県における今年の生産状況は、4月以降の高温により、生育は前進傾向であり、出荷量は、同じく前進傾向であった昨年比100%以上となっているとのことです。品質・糖度ともに良好であり、6月上旬に出荷のピークを迎える見込みです。

今年も「こだますいかの日」に向けてPR！

茨城県筑西市、桜川市、JA北つくば地域農業振興協議会は、地域の代表作物であるこだますいかをアピールするために毎年立夏(今年は5月5日)を「こだますいかの日」とし、平成29年2月に日本記念日協会から正式認定を受けました。試食宣伝会では、パンフレットやのぼり、ポスター等により、市場関係者への積極的なPRが行われました。

筑西市、桜川市のこだますいかは、「スウィートキッズ」が全体の約8割を占める主力品種となっています。また、食味や糖度(糖度12度以上)、食感などの検査を行い、基準を満たしたものは「紅の誘惑」というオリジナルブランドとして出荷されています。この他にも、少量ですが「黒こだますいか」が「紅のひとみ」というブランド名で出荷されており、こちらは7月以降のみの出荷で、量は全体の約1割程度となっています。



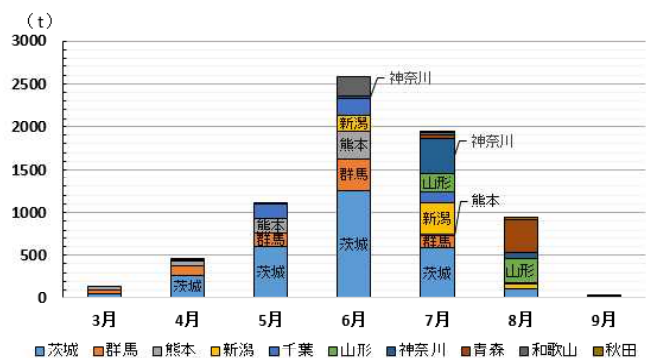
「紅の誘惑」の展示



試食宣伝の様子



配布されたパンフレットの一部



都中央におけるこだますいかの産地別入荷量の推移 (H29.3~H29.9)